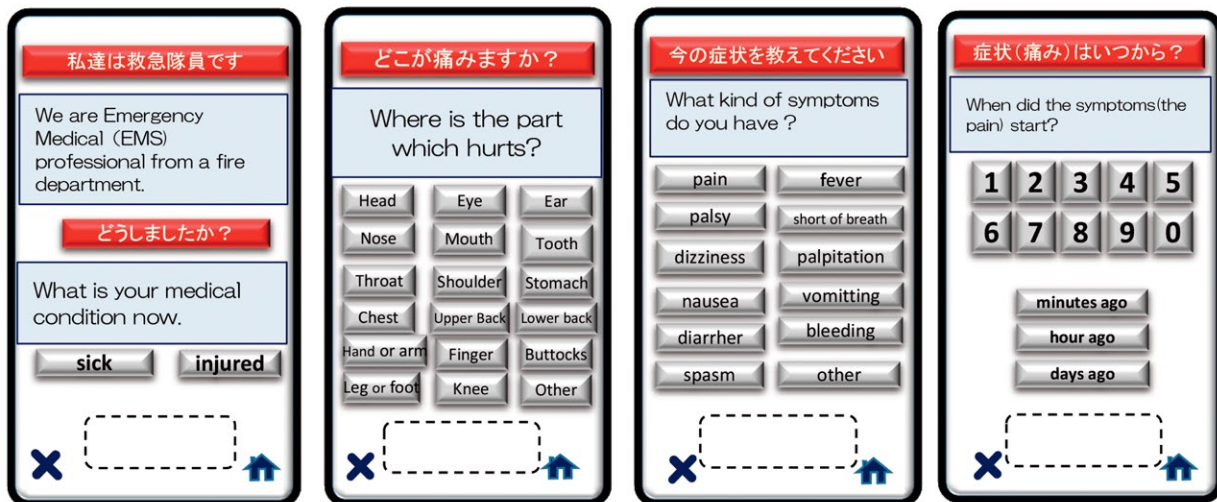


④【問診画面】



④ 【問診画面】にて、必要な項目を問診し、タップする。

【補足情報】

⑤【翻訳結果(日本語表記)】

⑥【処置内容説明】



⑤ 【翻訳結果(日本語表記)】に、問診しタップした内容が集約され表示される。これらの問診結果を元に、医療機関に連絡する。

⑥ 必要に応じて、【処置内容説明】の項目をタップし、救急隊の処置、救急車による搬送について説明を行う。

まとめ

当局では、このアプリの他、消防庁から配信されている「音声翻訳アプリ:救急ボイストラ」と消防と通訳者を交えた三者間通話による「多言語通訳サービス」を活用しており、これら3つの外国語対応ツールを状況に応じて有効に活用し、救急活動における外国人対応をするようにしています。

今後は、外国語対応ツールの問題点を解析し、さらなる改善を図っていきたいと考えています。